

学校だより
令和5年11月号
☎04-2958-2718



いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子

様々な行事を終えて

校長 宮原 礼典ひろのり

先月は大きな行事がたくさん行われました。8日(日)には本校で「入間地区体育祭」が行われました。例年と違い、多くの方に体験していただけるよう、校庭と体育館を使って様々な催し物が行われました。体育館ではパラリンピックの種目にもなっている「ボッチャ」が行われていました。ボッチャとはお手玉のような赤と青のボールを目標球という白いボールに近づけるかを競う競技です。初めての方が多かったようですが、みんな笑顔で真剣に白いボールめがけて赤・青のボールを転がしていました。地域の多くの方が参加され、とても賑わっていました。



紅葉の湯滝

12日(木)には南小学校で「狭山市小学校体育大会」が行われ、5・6年生の児童が学校代表として南小・山王小・御狩場小の児童と100M走・60MH走・ボール投げ・走り幅跳び・走り高跳び・400Mリレーの陸上種目で競い合い、交流を深めました。10日(火)に4年生を中心とした「狭山市小学校体育大会がんばれ集会」で、学校のみならずもらった力を背に精一杯全力を尽くしていました。新記録が出て弾けるような笑顔を見せてくれた子もいましたが、思うような記録が出ず悔しい表情をしている子も見られました。どちらの表情も大会に向けて全力で取り組んでこなければ見ることのできない表情です。がんばって練習してきたからこそ、嬉しかったり悔しかったりするのです。この経験を今後の学校生活に生かしてほしいと思います。また、会場で真っ先に仲間に向けて応援をはじめたのは入間野小学校でした。運動会の応援を中心に、がんばる仲間へ大きな声援を送っていました。また、集合や整列も他校の手本となるくらい立派なもので大変誇らしい気持ちになりました。

18日(木)、19日(金)には6年生が日光方面へ修学旅行に行きました。二日間を通して天候に恵まれ、途中で帰らなくてはならない児童も出ず、参加者全員修学旅行を満喫してきました。今年は「思い出いっぱい 最高の修学旅行にしよう!!」をスローガンとし、ルールやマナーを守り笑顔の絶えない修学旅行を送ることができました。自然の雄大さに触れた1日目と世界遺産と江戸の文化を垣間見た二日目。一人一人の胸に焼き付いたことでしょう。また、添乗員さんとホテルの方から「入間野小学校は指示を出す前に集合し、しっかりと話を聞くことのできるお子さんですね」と言っていただきました。学校外の態度についてお褒めの言葉をいただき大変嬉しく思いました。さすが入間野小の6年生です。最上級生がこのように素晴らしい態度ですと下級生にもよい影響を与えてくれます。これが伝統というものです。この素晴らしい伝統を入間野小全体で様々な場面に出していってほしいと思います。

その他にも、資源回収、芸術館紹介と盛りだくさんの10月でした。さて、11月11日(土)には「スクールフェスタ」が待っています。学校全体で力を見せるよい機会となります。6年生を中心にスクールフェスタも盛り上げていきましょう!たくさんの保護者のご来校をお待ちしております。



戦場ヶ原と男体山



神厩舎の三猿